

平成 23 年度(社)砂防学会通常総会並びに研究発表会「神奈川大会」

通常総会並びに研究発表会「神奈川大会」実行委員会

平成 23 年度(社)砂防学会通常総会並びに研究発表会を、下記の要領で開催いたしますのでお知らせします。多数のご参加と研究発表をお願いいたします。**原稿作成要領の一部に前号でのご案内から「変更」がございます。再度ご確認くださいませようをお願いいたします。**なお、「砂防学会研究発表会」は技術士 CPD（継続教育）履修実績として申請することができます。（技術士 CPD に関するお問い合わせ先：学会事務局 TEL 03-3222-0747）

I. 平成 23 年度(社)砂防学会通常総会並びに研究発表会「神奈川大会」実施要領

1. 期 日 平成 23 年 5 月 18 日(水)～20 日(金)
2. 会 場 神奈川県民ホール
(〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 3-1 TEL:045-662-5901(代))
3. 日 程 (下記日程表のとおり。表の中の斜体字については市民に公開します)

	8:00	9:00	9:30	10:30	11:30	12:00	12:30	13:00	14:00	14:30	15:00	16:00	16:30	17:30	18:30	20:00
5 月 18 日(水)		受付	特別講演	昼食	研究発表会 <i>企画・テーマ別セッション(*)</i>			研究発表会 <i>テーマ別セッション(*)</i>			中止					
	ポスターセッション・企業展示・行政展示															
5 月 19 日(木)		研究発表会			留学生交流会	昼食	コアタイム	研究発表会			総会	休憩 意見交換会 (ロイヤルホール / ヲコハマ)				
	ポスターセッション・企業展示・行政展示															
5 月 20 日(金)	現地研修会(8:00～15:30) (2 コースから選択)															

(*)テーマ別セッションはテーマ 1) および 3) を市民に公開します。

4. 現地研修会

- ◎A コース (箱根町 大涌沢火山砂防, 地すべり対策事業)
- ◎B コース (山北町 平成 22 年 9 月丹沢湖周辺豪雨災害と砂防・治山事業)

この機会にぜひご覧下さい。詳細については、後述の「現地研修会」の項をご覧ください。

5. 参加費

- ・一般会員 7,000 円 (非会員 10,000 円)
- ・学生会員 3,500 円 (非会員 5,000 円)

○意見交換会費 ~~6,000 円~~

○現地研修会費

- A コース 5,000 円 (昼食代含む)
- B コース 5,000 円 (昼食代含む)

注：参加費は全額前納とし、返却はいたしません。

6. 参加および宿泊等申し込み

研究発表会、現地研修会、宿泊、~~意見交換会~~等の参加申込みにつきましては、「神奈川大会実行委員会」より(株)JTБ 首都圏に受付業務を委託しております。**概要集掲載原稿の投稿を行った方も必ず参加申し込みを行って下**

さい。詳細については、後述の

- ・参加および宿泊のご案内
- ・お申し込み方法等のご案内
- ・参加および宿泊等お申込書の

の項をご覧ください。

7. 「神奈川大会」実行委員会

- 委員長 石川 芳治 東京農工大学大学院農学研究院
- 委員 五味 高志 東京農工大学大学院農学研究院
- 委員 白木 克繁 東京農工大学大学院農学研究院
- 委員 堀田 紀文 筑波大学大学院生命環境科学研究科
- 委員 土屋 智 静岡大学農学部環境森林科学科
- 委員 井口 英道 林野庁関東森林管理局森林整備部治山課
- 委員 熊澤 至朗 国土交通省関東地方整備局河川部河川計画課
- 委員 服部 俊明 神奈川県環境農政局水・緑部森林再生課
- 委員 小内 薫 神奈川県土整備局河川下水道部砂防海岸課
- 委員 小川紀一郎 アジア航測株式会社基盤システム開発センター
- 委員 阿部 宗平 社団法人砂防学会事務局

8. 会場までの交通機関

詳細については、後述の

- ・会場までの交通アクセス案内図
 - ・会場・宿泊ホテルマップ
- の項をご覧ください。

9. お問い合わせ先

平成 23 年度(社)砂防学会通常総会並びに研究発表会「神奈川大会」実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通 1 神奈川県県土整備局河川下水道部砂防海岸課内 山中・秦

Tel : 045-210-6511 (直通) Fax : 045-210-8955

E-mail : sabogakkai@pref.kanagawa.jp

II. 平成 23 年度砂防学会研究発表会要領

1. 発表者の資格

砂防学会員に限ります(ただし、グループでの発表の場合は、代表者が会員であることが必要です)。原則として、発表者一人あたりの発表件数は口頭発表もしくはポスター発表のどちらか一件とします(なお連名の場合はこの限りではありません)。また、企画セッション・テーマ別セッション関係については重複制限の扱いから除外するものとします。

2. 発表内容

土石流、山崩れ、表面侵食、地すべり、地震や噴火に起因した土砂流出等の土砂災害およびそれらの防止工事、斜面緑化、森林水文、森林が土砂流出に与える影響、土砂災害減災と生態系保全、砂防の社会的評価に関するもので、原則として学会等に未発表のものに限ります。

3. 発表方法

一般セッションでの発表形式は、口頭もしくはポスター発表です。発表形式につきましては、セッション運営の都合上、必ずしもご希望に添えない場合があることをご了承下さい。企画セッション、テーマ別セッションおよび一般口頭発表は、パソコン接続のプロジェクターのみで行います。発表者は、USB メモリーか CD にファイルを格納して持参して下さい。パソコンを持ち込まなくても構いません。OHP およびスライドは使用できません。パソコンの OS は Windows XP、ソフトは PowerPoint 2003 です。発表前にパソコン等で動作確認をしておいて下さい。

ポスターセッションの発表方法は後述の「IV. ポスターセッション掲示」をご覧ください。

4. 特別講演 一般公開

鈴木 雅一 砂防学会会長、東京大学大学院農学生命科学研究科

「最近 100 年間の山地の植生と土砂生産の変化－丹沢山地における研究をふまえて－」

5. 企画セッション・テーマ別セッション

平成 23 年度研究発表会では、一般口頭発表並びにポスターセッションの他に、以下に示す 1 課題の企画セッションと 3 課題のテーマ別セッションを設定いたします。

●企画セッション 一般公開

「気候変化が土砂災害に及ぼす影響」一砂防学会の公募研究委員会の成果より一

コーディネーター：藤田 正治(京都大学)

セッションの趣旨：

近年、風水害の激甚化が懸念されており、その原因として地球温暖化等気候変化の影響も指摘されている。その実態については現在のところ明確に分析がなされているわけではないものの、気候変化は、土砂災害の発生形態や規模等にも影響を与えることが考えられ、その対応には既往の手法の大きな見直しが求められる可能性がある。平成 21 年度に砂防学会研究開発部会に「気候変化が土砂災害に及ぼす影響に関する研究委員会」(委員長：藤田正治京都大学防災研究所教授)が設置され、平成 22 年度まで研究が行われている。この委員会では気候変化と土砂災害の発生に関する基本情報の整理を行い、レビュー的研究を行うことで、研究の方向性を提示することを目指している。この委員会による研究成果の報告と議論を行う。

●テーマ別セッション

1) 観光地と治山・砂防 一般公開

コーディネーター：檜垣 大助(弘前大学)

セッションの趣旨：

近年、国の施策として観光立国が推し進められているが、わが国を代表する観光地は、山地・丘陵地や火山活動の盛んな温泉地に多く、その近傍では土砂災害の危険箇所が多く分布している場合がある。「観光」は「安全」が確保されて初めて成り立つものであり、地域住民や観光客の安全を守るとともに、貴重な観光資源、観光施設等を守る治山・砂防事業は、観光振興にとって非常に重要な事業である。そこで本セッションでは、治山・砂防事業が観光地の景観保全や安全確保等にどのように寄与してきたのかを踏まえながら、今後観光施策を進めるにあたり、治山・砂防事業の効果を科学的に説明し得るのか、観光振興のために治山・砂防事業区域を学術的にも貴重な野外博物館などとしてどのように活用し得るのかを議論する。

2) 最近の流域調査手法

コーディネーター：西村 智博(国際航業株)

セッションの趣旨：

溪流や水系における砂防計画の立案にあたっては、土砂生産・流送の実態を定量的に把握することが求められる。また、計画の立案にあわせて砂防施設等の効果や老

朽化の状況などの調査も行われている。現地調査に用いる計測機器の軽量化・低コスト化, リモートセンシング技術の高度化などにより, 流域調査の方法も先進的な方法が採用されるようになってきた。このセッションでは, このような先進的な調査手法の適用性についての議論にあわせ, 取得されたデータの蓄積・データベース化による長期的な土砂動態の把握にむけての課題についても議論する。

3) シカの食害による林床植生の衰退が流域の水と土に与える影響 一般公開

コーディネーター：若原 妙子（東京農工大学）
セッションの趣旨：

最近, 全国的に山地部においてシカの分布域が拡大するとともに生息数が急増している。これに伴い, シカの採食により森林の林床植生が衰退し森林の生態系に大きな影響を与えているとともに, 森林の重要な機能である水源涵養機能や土砂流出防止機能にも大きな影響を与えている。例えば土壌侵食量の増大により溪流への土砂流出が増大し, 下流の取水施設に被害を与えている事例も発生している。このセッションではシカの食害により林床植生が衰退した流域において実施されてきた現地観測結果を基に, 林床植生・堆積リターの変化が流域の水循環・水質や土壌侵食・溪流への土砂流出に与える影響を明らかにするとともに, それらの影響の予測手法, さらに対策手法についても議論する。

6. 若手優秀発表賞

本大会では, 優れた調査研究を行い口頭発表した若手学会員（平成23年4月1日現在35才以下）を対象として, その功績を称えとともに, 若手学会員の研究意欲の高揚と砂防に関する調査研究の進展を目的として, 砂防学会研究発表会若手優秀発表賞を設けています。発表申し込みはすでに締め切りました。

7. 概要集掲載原稿の投稿

概要集掲載原稿の投稿は, すべて原稿投稿システムによりオンラインで受け付けます。下記の原稿作成要領に従って原稿を作成し, PDF形式(2MB以下)に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集掲載が必要です。提出期限は, 平成23年4月8日(金)(厳守)です。提出期限以降は一切受け付けられませんので, 期限厳守をお願いいたします。

【砂防学会「神奈川大会」原稿投稿システム】

<http://www.jsece.or.jp/event/conf/2011/>

なお, 投稿を行っても参加申し込みにはなりません。参加申し込みは別途行って下さい。

8. 研究発表要領に関する問い合わせ

E-mail : shirakik@cc.tuat.ac.jp

東京農工大学大学院農学研究院森林環境学講座

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8

白木 克繁

Tel : 042-367-5750 (直通)

Fax : 042-364-7812 (森林事務室)

Ⅲ. 砂防学会研究発表会概要集原稿作成要領

「神奈川大会」では完成原稿はPDF入稿とします。ミスマスク防止のために, PDFファイルの原稿をそのまま縮写(95%)し, 印刷の上, 概要集を作成しますので, 以下の諸点に留意の上, 鮮明な原稿を提出願います。

1. 原稿書体

原稿書体には一般的な和文フォント, 欧文フォントを使用して下さい。特殊フォントの使用はさけ, やむをえない場合は画像情報に置き換える等の工夫を行って下さい。

2. 原稿用紙および文字のサイズ

A4版用紙を用い, 余白として, 上15mm, 下25mm, 左20mm, 右10mmを確保して下さい。余白の設定が厳密に行えない場合でも, 上下の余白の和が40mm程度, 左右の余白の和が30mm程度を保って下さい。

3. 原稿枚数

2枚とします。1枚あるいは3枚以上は受け付けません。

4. 題名および氏名

題名は第1行目の中央に書き, 1行あけて所属, 発表者名(連名の場合は発表者の先頭に○印を付ける)を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。1行あけて本文を書き始めて下さい。

5. 使用する文字

使用する文字, 仮名遣いは, 原則として「常用漢字表」, 「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

6. 改行

改行した場合の次の行は, 必ず1字あけて書き始めて下さい。

7. 文字の割付

句読点, (), :, 引用記号および1桁のアラビア数字には1マスをあて, アルファベットおよび2桁以上のアラビア数字には2字で1マスをあてて下さい。

8. 見出し番号

本文の章, 節等には次の記号を使用して下さい。

章……………1, 2, 3

節……………1.1, 1.2, 1.3

節以下…1.1.1, 1.1.2, 1.1.3

9. 参考文献

内容に関係のある参考文献を最後にあげて下さい。

10. 図表

図表はすべてクリアにし, 原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。図表等の左右に余白ができたときは, その部分にも本文を記入して下さい。

11. 写真

写真を使用する場合は、白黒印刷にも耐える鮮明なものとして下さい。また、図表と同様、原則として本文の所定の位置に挿入して下さい。

12. 原稿のPDF化と取扱い

完成した原稿は、PDF化ソフト（例えばAdobe社

Acrobat等）を用いてPDFファイルにして下さい。原稿にはページ番号を入れないで下さい。

なお、PDF化された原稿からそのまま概要集を作成しますので、不鮮明なものについては再提出をお願いします。ご了承ください。

IV. ポスターセッション掲示

ポスター発表1件あたりのポスター掲示範囲の大きさは、幅90cm、高さ180cmです。この範囲内でポスターを作成し、掲示して下さい。また、ポスターは貼り替

え無しで、5月18日～19日の間継続して掲示していただきます。

コアタイムは5月19日(木)13:00～14:00の1回です。

《現地研修会》

Aコース（箱根町 大涌沢火山砂防、地すべり対策事業）

Bコース（山北町 平成22年9月丹沢湖周辺豪雨災害と砂防・治山事業）

の2コースがあります。この機会にぜひご覧下さい。

Aコース：箱根町 大涌沢火山砂防、地すべり対策事業

【参加費：5,000円】（内訳：バス代金等交通費=4,000円、昼食代金=1,000円）

5/20 (金)	ホテルモントレ横浜(玄関集合) == 箱根ビジターセンター(ジオラマ等展示の見学) == 8:00 出発 大涌沢砂防施設・昼食 == 須沢砂防施設 == 温泉地学研究所(展示の見学) == 小田原駅(一次解散) == 横浜駅(二次解散) == ホテルモントレ横浜(解散) 13:50 頃到着 15:00 頃到着 15:25 頃到着
-------------	---

Bコース：山北町 平成22年9月丹沢湖周辺豪雨災害と砂防・治山事業

【参加費：5,000円】（内訳：バス代金等交通費=4,000円、昼食代金=1,000円）

5/20 (金)	ホテルモントレ横浜(玄関集合) == 世附川崩壊地(平成22年災害現場) 8:00 出発 三保ダム(見学) == 戸川堰堤(登録有形文化財) == 秦野ビジターセンター(ジオラマ等展示の見学)・昼食 == 水無川砂防環境整備事業地 == 秦野駅(一次解散) == 横浜駅(二次解散) == ホテルモントレ横浜(解散) 13:35 頃到着 14:50 頃到着 15:15 頃到着
-------------	---

《注意事項》

1. 各コース共、出発時刻の15分前(7:45)にご集合となります。(時間厳守をお願い致します)
2. Aコース・Bコースは、コース途中において昼食となります。
3. 解散地点は、AコースはJR小田原駅・JR横浜駅を経てホテルモントレ横浜周辺に、Bコースは小田急線秦野駅、JR横浜駅を経てホテルモントレ横浜周辺となります。
4. 天候・道路状況・現場状況により、コースや見学順序、到着時間が変更になる場合があります。
(解散地点からの、帰路列車手配の際は、時間に余裕を持って予約をお願い致します)

平成 23 年度 (社)砂防学会通常総会並びに研究発表会 参加および宿泊のご案内

このたび 2011 年 5 月 18 日(水)~20 日(金)の 3 日間、神奈川県民ホールほかにて、平成 23 年度(社)砂防学会通常総会並びに研究発表会、現地研修会が開催されます。参加されます皆様の参加および宿泊申し込みを、株式会社 JTB 首都圏法人営業横浜支店で担当をさせていただくことになりました。つきましては、全国各地より参加される皆様方に宿泊プランのご案内を申し上げます。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

1. お申し込み方法

お申し込みは、基本的にインターネットで受付をしております(学会ホームページまたは下記 URL よりアクセスください)。インターネットでのお申し込みの場合、空室状況の確認ができ、瞬時にご希望ホテルの確保可否が確認できます。また、クレジットカードのオンライン決済の他、インターネットバンクからのお支払いも可能になっております。大変便利なインターネット受付をぜひご利用下さい。

【参加および宿泊受付 URL <https://amarys-jtb.jp/sabou2011>】

また、インターネットでのお申し込みが不都合な場合は、申込書に必要事項をご記入の上、郵送、FAX または E-mail にてお申し込みいただくことも可能です。お支払いについては、お申し込みいただいた後、確認書面を FAX または郵送させていただきますので、記載の振込先へお振り込み下さい。また、クレジットカード支払いご希望の方はインターネット申し込みのみとなっておりますので、予めご承知おき下さい。

なお、銀行振込をご希望の場合、インターネットより請求書および見積書が出力できますので、そちら記載の口座へお振り込み下さい。

※振込手数料は、お客様負担でお願い致します。

2. 宿泊プランのご案内

◆ご宿泊取扱日：2011 年 5 月 17 日(火)・18 日(水)・19 日(木)の 3 泊

◆表示の旅行代金は 1 泊朝食付、税金およびサービス料を含むお 1 人様・ご一泊あたりの代金です。

(アパホテル横浜関内、コンフォートホテル横浜関内ご宿泊プランは、軽朝食となります)

◆宿泊プランは弊社募集型企画旅行契約にて承ります。添付のご旅行条件書をご一読の上、お申し込みをお願い致します。

地区	ランク	記号	ホテル名	ご宿泊日	旅行代金			アクセス案内	
					シングル	ツイン	ツイン シングルユース	最寄り駅 徒歩所要時間	会場への 所要時間
会場 周辺	A	1	ホテルニューグランド	5/17.18.19	¥12,600	¥9,450	¥15,750	元町・中華街駅, 3分	徒歩約 2分
	B	2	ホテルモントレ横浜	5/17.18.19	-	¥9,450	¥14,700	元町・中華街駅, 3分	会場に隣接
	B	3	ホテル JAL シティ関内横浜	5/17.18.19	¥9,450	¥7,875	-	日本大通り駅, 3分	徒歩約 5分
	B	4	ローズホテル横浜	5/17.18.19	-	¥9,450	¥14,700	元町・中華街駅, 3分	徒歩約 5分
桜木 町	S	5	横浜ロイヤルパークホテル	5/17.18.19	¥21,000	¥13,650	¥23,100	みなとみらい駅, 5分	電車約 5分
	S	6	パンパシフィック横浜ベイホテル東急	5/17.18.19	-	¥10,500	¥19,425	みなとみらい駅, 3分	電車約 5分
馬車 道	C	7	アパホテル横浜関内	5/17.18.19	¥9,000	-	-	馬車道駅, 6分	電車約 4分
	D	8	コンフォートホテル横浜関内	5/17.18.19	¥7,500	¥6,000	-	馬車道駅, 5分	電車約 4分

(ホテルランクは D→C→B→A→S の順にグレードが高くなります)

3. 申込締切日

2011 年 4 月 15 日(金) 17:00 ※宿泊は満員になり次第締め切らせていただきます。

4. 添乗員

この旅行では、添乗員は同行せず、約款に定める旅程管理は行いません。お客様に旅行サービスの提供を受けるために必要な確認書類をお渡し致しますので、お手続きはお客様ご自身で行っていただきます。

5. 最少催行人員 1 名様

6. 変更・取消について

◆変更・取消の場合はお早めに上記 URL へアクセスいただき、手続きをお願い致します。(電話ではお受け致しかねます)

◆お申し込み後の取消は、下記の通り取消料を申し受けます。下記取消料を差し引いた残金を後日ご返金致します。

(取消日 = 宿泊開始日から起算してさかのぼって)

宿泊プラン	取消日	6 日前まで	5 日目～前日の解除	当日の解除(20:00 まで) * 右記除く	旅行開始後, 無連絡(不泊)
	取消料	無料	20%	50%	100%

7. 個人情報の取り扱いについて

お送りをいただきました個人情報については、連絡の為に利用させていただく他、お申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等が提供するサービスの手配・受領の為に手続き、あるいは当学術集会の円滑な運営の為に必要な範囲内で利用致します。

8. お問い合わせ・申込書送付先

(株)JTB 首都圏法人営業横浜支店営業第2課
 「平成23年度(社)砂防学会通常総会並びに研究発表会」参加受付デスク
 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-29-1 第6安田ビル6階
 TEL: 045-316-4622 FAX: 045-316-5531 e-mail: sabou2011@met.jtb.jp
 [営業時間] 午前9時30分～午後5時30分(土・日・祝日休業)
 (総合旅行業務取扱管理者: 乙部 昭彦)

JTB 旅行企画・実施
 (株)JTB 首都圏

観光庁長官登録旅行業第1759号

日本旅行業協会正会員・旅行業公正取引協議会会員

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2

*総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

ご旅行条件(要約)

お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

●募集型企画旅行契約

この旅行は(株)JTB 首都圏(東京都千代田区丸の内3-4-2 観光庁長官登録旅行業第1759号、以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

(1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。

(2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。

(3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。

(4) お申込金(おひとり)旅行代金以内

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって10日目にあたる日より前(お申し込みが実際の場合は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日		取消料(お1人様)
旅行開始日から起算してさかのぼって	1. 6日目にあたる日以前の解除	無料
	2. 5日前～旅行開始日前日までの解除	旅行代金の20%
	3. 当日20:00までの解除(5を除く)	旅行代金の50%
	4. 旅行開始後の解除又は無連絡不参加(不泊)	旅行代金の100%

*貸切船舶を利用する旅行については、上記の表によらず、コースページ内に記載する取消料に拠ります。

●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないかぎりエコノミークラス)、宿泊費、食事代、及び消費税等諸税。これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

・死亡補償金: 1,500万円 ・入院見舞金: 2～20万円 ・通院見舞金: 1～5万円 ・携行品損害補償金: お客様1名につき～15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと(以下「通信契約」といいます。)を条件にお申し込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。)

(1) 契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様の到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等をご通知して頂きます。

(2) 「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」とします。(但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。)

(3) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●国内旅行保険への加入について

旅行先において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の国内旅行保険に加入することをお勧めします。詳細については、販売店の係員にお問合せください。

●事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又は、お申込店にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱について

(1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。

(2) 当社は、旅行先でのお客様のお買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人情報を土産物店に提供することがあります。この場合、お客様の氏名及び搭乗される航空便名等に係る個人情報をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの個人情報の提供の停止を希望される場合は、お申込店に出発前までにお申し出ください。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2010年12月1日を基準としています。又、旅行代金は2010年12月1日現在の有効な運賃・規程を基準として算出しています。

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく前記の旅行業務取扱管理者にご質問ください。

平成23年度 (社)砂防学会通常総会並びに研究発表会
[参加および宿泊等]お申し込み書

お申し込み締切日
4月15日(金)

FAX送信先 JTB首都圏 法人営業横浜支店 [FAX 045-316-5531]
[e-mail 送信先 sabou2011@met.jtb.jp]

都道府県		区分	・国機関/団体 ・学校/教育	・都道府県・市町村 ・民間企業
お申込み 代表者 (お名前)	(ふりがな)	所属		
	-----	ご連絡先 電話番号		
	-----	ご連絡先 FAX番号		
関係書類 送付先	〒(-)	e-mailアドレス		

No.	(ふりがな) お名前	性別	研究発表会 参加費 (○印記入)	宿 泊				昼食(弁当)		現地研修会(5/20)				
				5/17 (火)	5/18 (水)	5/19 (木)	意見 交換会 5/19	5/18 1,000円	5/19 1,000円	Aコース		Bコース		
										小田原	横浜	秦野	横浜	
記入例	よこはま たろう 横浜 太郎	男 女	一般会員 一般非会員 学生会員 学生非会員	A1	A1	A1	○	○	○	○				
記入例	よこはま いちろう 横浜 一郎	男 女	一般会員 一般非会員 学生会員 学生非会員		B2	B2		○	○				○	
1	-----	男 女	一般会員 一般非会員 学生会員 学生非会員											
2	-----	男 女	一般会員 一般非会員 学生会員 学生非会員											
3	-----	男 女	一般会員 一般非会員 学生会員 学生非会員											
4	-----	男 女	一般会員 一般非会員 学生会員 学生非会員											
5	-----	男 女	一般会員 一般非会員 学生会員 学生非会員											

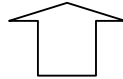
※現地研修会A・Bコース両方とも、下車駅どちらかに○印をご記入下さい。
 ※ツイン(2名1室利用)の場合は、下記<連絡事項>欄に、同室者の組合せをご記入下さい。(例:○○と△△が同室)
 ※ご記入後、この用紙を、控えとして保管して下さい。
 ※人数が5名を超える場合は、この申込書をコピーしてお使い下さい。

<ホテル希望> ※必ずご記入下さい。			
第2希望		第3希望	
<連絡事項>			

◆お申し込み・お問い合わせ◆
 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-29-1-6F
 JTB首都圏 法人営業横浜支店 「砂防学会」受付デスク
 担当：小林/曾根/松阪/植村/清水
 TEL:045(316)4622 FAX:045(316)5531
 E-mail:sabou2011@met.jtb.jp
 営業時間 9:30~17:30 (土日・祝日休業)

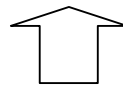
会場までの交通アクセス 案内図

神奈川県民ホール



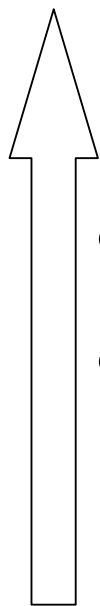
徒歩約3～5分

みなとみらい線 日本大通り駅



みなとみらい線
(所要約6分)
※日中約5分間隔

横浜駅(空港バス利用の場合はYCAT)



①空港連絡バス
(所要約30分)
※日中5～10分間隔

②京浜急行
(所要約20分)
※直通 または
京急蒲田乗換

①JR横浜線 (所要約15分)
※日中約10分間隔
※東神奈川乗換の場合もあります

②市営地下鉄
(所要約11分)
※日中約10分間隔

新横浜駅

東海道本線
(所要約30分)
※日中約10分間隔

特急列車+東海道新幹線
(大阪・京都・名古屋乗換)

羽田空港
(航空機利用)

東京駅

北陸地区

全国各地より
航空機利用

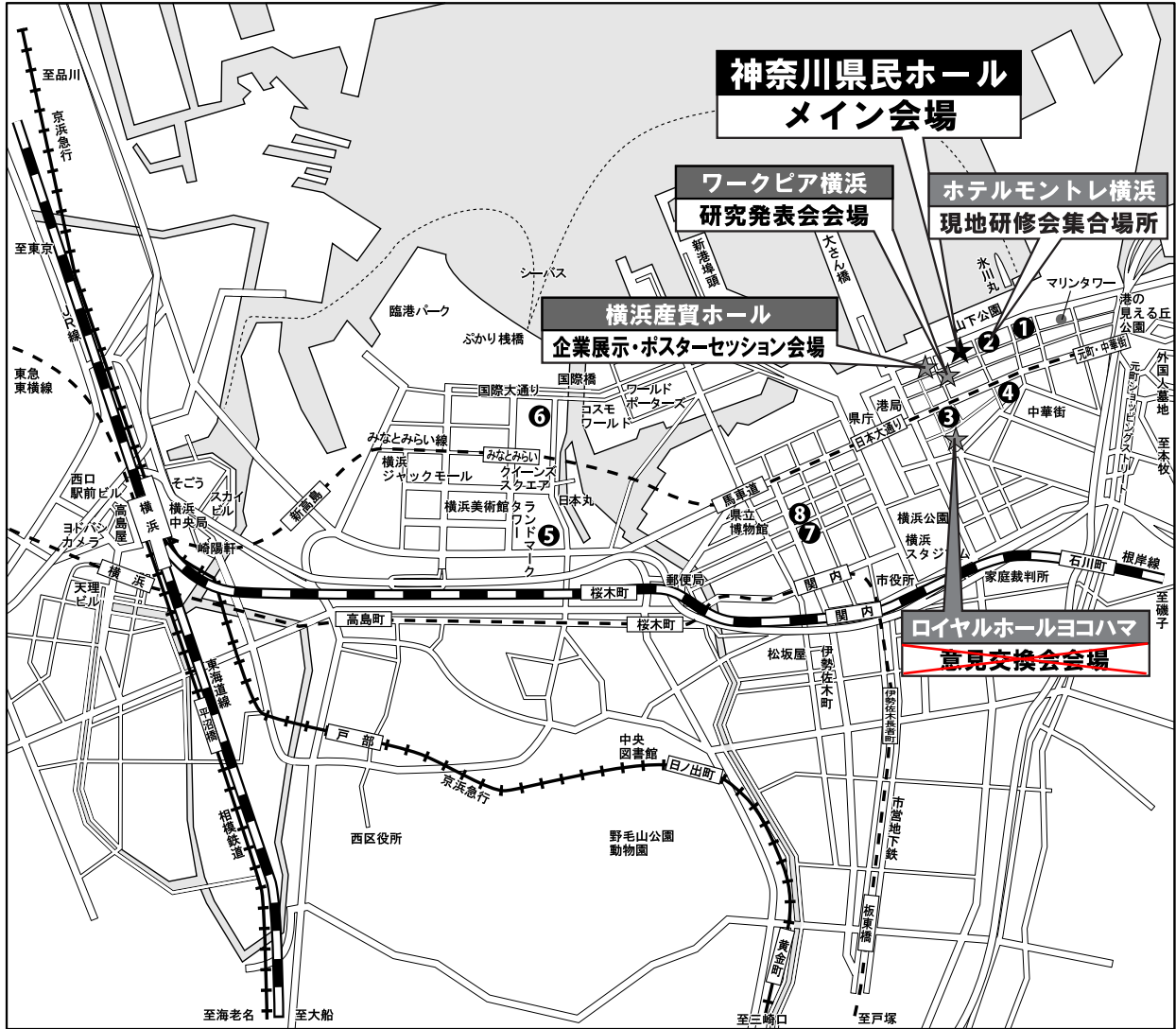
東北・上越
長野新幹線

東北・新潟
長野地区

東海道・山陽新幹線
「のぞみ」「ひかり」
1時間に約4～5本

西日本・中部地区
博多・広島・岡山
神戸・大阪・京都
名古屋

会場・宿泊ホテルマップ



番号	ホテル名
①	ホテルニューグランド
②	ホテルモントレ横浜
③	ホテルJALシティ関内横浜
④	ローズホテル横浜
⑤	横浜ロイヤルパークホテル
⑥	パンパシフィック横浜ベイホテル東急
⑦	アパホテル横浜関内
⑧	コンフォートホテル横浜関内